

# さくら市 議会だより



令和4年11月1日

No. **71**  
2022年

ちよど  
いい!  
さくら市



SAKURA  
CITY

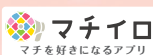
《市民すべてが暮らしやすいと実感できる、魅力あふれる「さくら市」を目指して》



## 目次



- ◆ 第3回定例会のあらまし…………… 2
- ◆ 一般質問 ここが聞きたい ……9～19
- ◆ 議会のいろは…………… 3
- ◆ 議会レポート・議会の動き……………20
- ◆ 各常任委員会(総務・文教厚生・建設経済) 4～5
- ◆ どうなったんべ あの質問は ……21
- ◆ 決算審査特別委員会 …… 6～8
- ◆ 市民の声・次回の定例会の予定……………22



# 手厚い緊急対策

## 「第3回 定例会のあらまし」

令和4年第3回定例会が9月1日から9月21日まで開催され、令和4年度一般会計補正予算等の議案13件、追加議案2件を原案通り可決し、3件の報告を受けました。一般質問では11名が市政について問いました。

### 上程された主な議案

#### 令和4年度一般会計補正予算(第4号)【専決処分】

##### ○総合交流ターミナル施設維持管理事業

火災により被災した道の駅きつれがわ本館の復旧工事費用。



1億3,100万円

#### 令和4年度一般会計補正予算(第5号)

##### ○コロナ禍における農業用資材等高騰対策事業

農業資材等価格の高騰により、厳しい経営状況に直面している市内農業者の負担を軽減するため、補助金を交付するもの。



4,918万円

##### ○原油価格・物価高騰対策事業

原油価格や物価高騰の影響を受けている中小企業・小規模企業者、個人事業主に対して緊急的な助成を行うもの。

1億1,300万円

#### 令和4年度一般会計補正予算(第6号)

##### ○総合交流ターミナル施設維持管理事業

道の駅きつれがわ営業再開時により快適な施設となるよう、必要部分の改修工事を行うもの。

5,000万円

##### ○運送事業者等原油価格高騰対策事業

コロナ禍において原油価格高騰の影響を受けている運送事業者等に対して緊急的な助成を行うもの。



2,000万円

#### 令和4年度一般会計補正予算(第7号)

##### ○新型コロナウイルスワクチン接種事業

オミクロン株対応ワクチン接種に係る事業費。



1億3,180万8千円

●会議結果・賛否の公表については市ホームページをご覧ください。

「さくら市ホームページ ▶ さくら市議会 ▶ 定例会」



定例会QRコード

「さくら市ホームページ ▶ さくら市議会 ▶ 臨時会」



臨時会QRコード

# 議会のいろは

## 市議会議員選挙

市議会議員の任期は4年です。現在のさくら市議会議員の任期は、令和4年11月末までで、11月13日(日)に市議会議員選挙が行われます。

さくら市議会議員の定数は現在18人です。立候補者数が定数を上回った場合は選挙によって新メンバーが選出されます。立候補者数が定数もしくは定数を下回った場合は全員が当選となり、選挙は行われません。

### 主な投票の仕方

#### 投票用紙への記入が難しい方

##### 代理投票

障がいなどで字が書けない場合、投票補助者が本人の指示する候補者指名を記載します。

##### 点字投票

点字投票用の投票用紙や点字器が用意しており、点字での投票もできるようになっています。



#### 投票日に都合が悪い方

##### 期日前投票

投票日当日に仕事などの用事がある方は、期日前投票期間に市役所または喜連川支所で投票できます。

##### 不在者投票

出張等で投票当日さくら市で投票できない方は、滞在地の選挙管理委員会にて不在者投票ができます。(早めにさくら市選挙管理委員会に連絡してください。【TEL:028-681-8033】)

#### 施設などに入居されている方

##### 施設での投票

指定施設として認められている施設に入院・入所している方は、その施設内で不在者投票ができます。

#### 一定以上の障がいのある方や要介護5等の方

##### 郵便投票

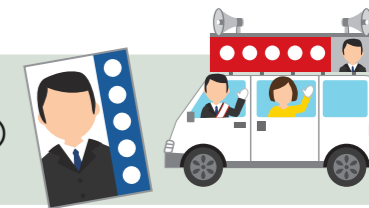
身体障害者手帳の交付を受けている方や介護保険法の要介護者で一定基準以上の障がい等が認められる方は、郵便等による不在者投票ができます。(事前に申請が必要です。)

### 選挙費用の公費負担

地方公共団体が候補者の選挙運動の費用を負担する制度です。

#### 公費負担の概要

選挙運動用自動車(ハイヤー方式、自動車の借入、燃料、運転手) ポスター作成、ビラの作成、選挙運動用ハガキ



議会だよりは市内公共施設で入手できます。

また、置いてくださるところを募集しています。



詳細はこちらへ

# 総務常任委員会

◎小堀 勇人 ○高瀬 一徳  
櫻井 秀美・福田 克之・鈴木 恒充・矢澤 功

## 議案第4号 令和4年度さくら市一般会計補正予算（第5号）【所管分】

- Q 結婚支援事業について、ネットでも話題になっており評判がいいので、今後もより一層の周知に努めてほしい。
- A 現在も比較的多くの問い合わせがある。また、現在の結婚新生活支援補助金は、世帯所得が400万円未満の世帯へ住宅取得費用や引越費用、リフォーム費用などに係る費用を最大30万円補助するものであるが、県が今後世帯所得が500万円未満の世帯を対象を拡大し、補助額を最大50万円にする新制度を模索しており、市においても令和5年度の予算に間に合えば県に合わせて制度を構築していく予定である。
- Q 結婚支援事業の対象者が夫婦ともに39歳以下である世帯となっているが、晩婚化が進んでいるなかでこの線引きをどのようにとらえているか。
- A 昨年度の実績では、申請者はほとんどが20歳代であった。おおもとが、地域少子化対策重点推進交付金であり、経済的負担がネックとなって結婚に踏み切れない方への支援が、制度の目標となっている。

### 《現地調査》

#### ●さくら市ミュージアム



# 文教厚生常任委員会

◎岡村 浩雅 ○吉田 雄次  
加藤 朋子・若見 孝信・渋井 康男・手塚 定

## 議案第4号 令和4年度さくら市一般会計補正予算（第5号）【所管分】

- Q まちなか保健室の設置が決定しているようだが、具体的な場所はどこか。何人体制となるのか。
- A 氏家地区仲町にある「だるま薬局」だった建物を使用する。人数は5人を予定しており、2、3人がローテーションで実施していく。今後は人数を増やしていく。
- Q 生活困窮世帯学習支援事業において、昼食と文房具を提供することのようだが、その経緯は。
- A 県が町対象に実施している事業を、市でも同様に実施してほしい旨通知があった。食事は1食500円、文房具は年間5千円程度を支給したい。

## 議案第5号 令和4年度さくら市介護保険特別会計補正予算（第2号）

原案通り可決

### 《現地調査》



# 建設経済常任委員会

◎石原 孝明 ○笹沼 昭司  
大河原 千晶・永井 孝叔・石岡 祐二・角田 憲治

## 議案第4号 令和4年度さくら市一般会計補正予算（第5号）【所管分】

- Q さくら市農産物PR事業について、市内小中学校の給食に提供することで、PRを行うということなのか。
- A さくら市産の農産物について話を聞きながら、子どもたちに学校給食を食べてもらうことが、ひとつのPRになると考えている。

## 議案第6号 令和4年度さくら市下水道事業会計補正予算（第1号）

- Q 各水処理センターの維持管理業務委託について、業者の選定方法は。また、委託時の設計は誰が行っているのか。
- A 指名競争入札により決定している。また、設計、積算については、下水道課の職員が行っている。日本下水道協会下水道施設維持管理積算要領に基づき、排水量など細かい項目ごとに労務単価を積算して設計書を作成している。

## 追加議案第1号 令和4年度さくら市一般会計補正予算（第6号）

- Q 総合交流ターミナル施設維持管理事業について、和室は今まで利用制限があったが、リニューアルに向けてどのように変わるのか。
- A 今までは飲食スペースを補完する役割であったが、今後は温泉施設寄りの休憩スペースとして使うことを想定している。
- Q 食堂部門について、売上げを伸ばすために、メニューを増やす取り組みが不可欠であり、今の厨房では狭すぎるので拡張すべきであると考えますが、その対応と更なる整備についてはどのように考えるか。
- A 今回の復旧工事の中で厨房の拡張は難しいと考える。本館の整備については、段階的に3つあると認識している。1段階目は、温泉施設の供用開始。2段階目は、飲食店の供用開始。ここまでは工期に影響が出ない範囲で改良復旧を行っていく。そして、3段階目がクアハウス部分の再整備を含む温泉施設エリアのリニューアルであり、早急に整備に係る予算要求を考えていく。

要望：供用開始を急ぐことで、事故が起きないように十分気を付けてほしい。

### 《現地調査》

#### ●荒川連城橋周辺の桜並木

#### ●荒川水位観測所

#### ●上野水処理センター



総務常任委員会・文教厚生常任委員会

建設経済常任委員会

● 決算審査特別委員会

開催：9月8日・9日・12日  
 ◎永井 孝叔 ○福田 克之 他委員15名  
 (※石岡祐二議会選出監査委員を除く)

# 令和3年度一般会計決算

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
232億8,617万8,445円	215億9,742万5,281円	16億8,875万3,164円

翌年度への繰越すべき財源を差し引いた実質的な収支 **16億104万9,164円の黒字決算**

## 決算ピックアップ

### ふるさとづくり寄附事業



5,539万円

### 防犯カメラ管理事業



213万6千円

### 包括的支援体制整備事業



603万円

### 新型コロナウイルスワクチン接種事業



3億3,887万3千円

### 氏家地区農産物直売所運営事業



1,151万6千円

### 地元応援キャッシュレスポイント還元事業



3,776万6千円

## 委員からの指摘

### 1. 各税の徴収

各税の徴収率が令和3年度も県内1位を続けていることは、大いに評価をしたい。財源確保は必要不可欠であるので、引き続きの取り組みを。

2021年度の県内市町村税徴収率(速報値)

	徴収率	20年度比	22年度目標
1 さくら市	98.8	0.5	98.9
2 芳賀町	98.6	0.3	98.6
3 宇都宮市	98.0	0.2	97.8
4 大田原市	97.9	0.8	98.1
5 高根沢町	97.9	0.1	98.3



### 3. 職員の健康管理について

市の事務を遂行する職員が元気でなければ市の活性化につながらないので、カウンセリングや人事異動など人事管理上の配慮と工夫を。



### 2. 防災に関すること

市民の安全・安心を守るためには、有事の際の体制が確保できるよう、有効な対策を引き続き講じていてもらいたい。



### 4. 社会福祉協議会について

市からの人件費補助のあり方、協議会の基金や施設の在り方について、問題視されている点があり、理解が十分得られるような協議結果となるよう取り組んでいてもらいたい。



## 5. 多面的機能支払交付金事業について

実施団体が13地区で、新年度になり新たに2地区が始まり、農地・水路等の管理により農村環境の保全向上に寄与している。運営に係る事務等に対してのさらなる支援を。



### ※多面的機能支払交付金

水路、農道、法面等、農業を支える供用の設備を維持管理するための地域の共同作業に支払われる交付金。

## 7. さくらロードについて

今後県道大田原氏家線、国道4号に接続する整備を進めていく予定となっている中で、走りやすいルートでの整備、安全に走るための信号機の設置等、利用者重視で取組んでもらいたい。



## 6. 駅前交流拠点施設について

さくら市の玄関口で、さくら市の魅力を発信する拠点であるので、関係各課、関係機関とよく連携を取り、適切な維持管理を。



## 8. 公園管理について

大小さまざまな公園が市内に点在するが、開業者が整備した公園でも地域で管理しやすくなるように、取組んでもらいたい。

